

# 内壁 - 内壁用 SX ( AX ) 55

## 下地仕上げ

1. 壁面と壁面のクリアランスは、図1, 表1のように仕上げてください。それぞれの規定値よりも狭い場合には変形性能が確保できなくなる場合があります。
  2. 壁面の凹凸は極力避けて下さい。
- 50F, 100Fについては、図のように壁面に欠き込みを設けて下さい。

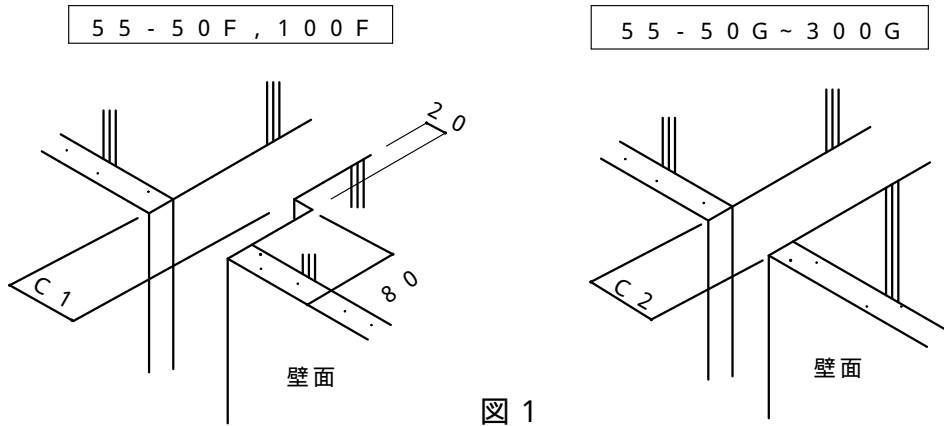


表1. C1, C2寸法表

呼 称	C 1 , C 2 寸法
SX55 - 50F	50
SX55 - 100F	100
SX(AX)55 - 50G	50
- 100G	100
- 150G	150
- 200G	200
- 300G	300

## 取付準備

製品は使用場所別に手配書の部番に合わせて梱包出荷されます。取付前に部品ユニットがすべて揃っていることを確認してください。

## 取付は次の順序で行ってください。

### 1. レベル墨打ち

壁面を基準に30mm ( 40mm, 25mm : 150G, 200G, 300G ) の位置にレベル墨を打ちます。( 図2 )  
 図のように150G, 200G, 300Gについては、レベル墨を2ヶ所打ちます。

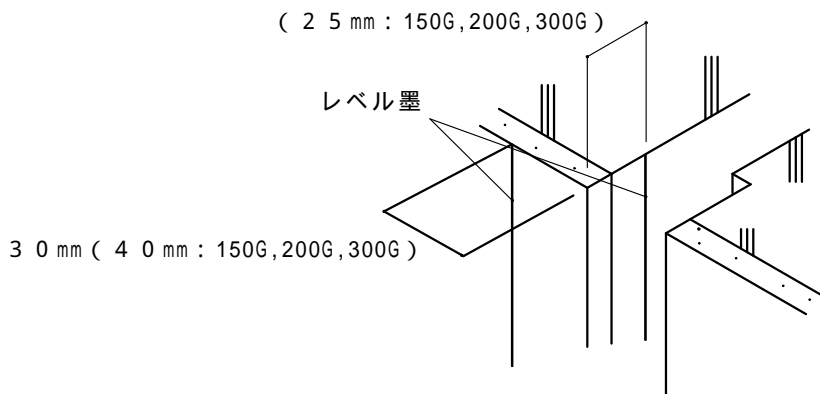


図2

## 2.ホルダー取付位置のマーキング

ホルダー取付位置をマーキングしてください。(図3)取付ピッチは500mmです。

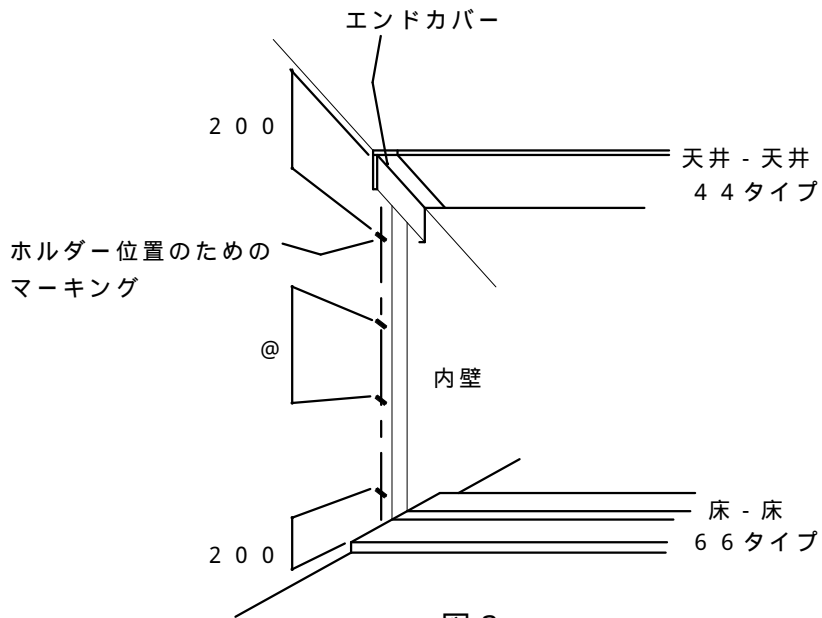


図3

## 3.ホルダーユニットの取付

ホルダーユニットにあげられた穴をレベル墨に合わせ、深さ40mmの下穴をあけます。付属のフィッシャープラグを下穴に挿入し、固定ネジでホルダーユニットを固定します。(図4, 5, 6)

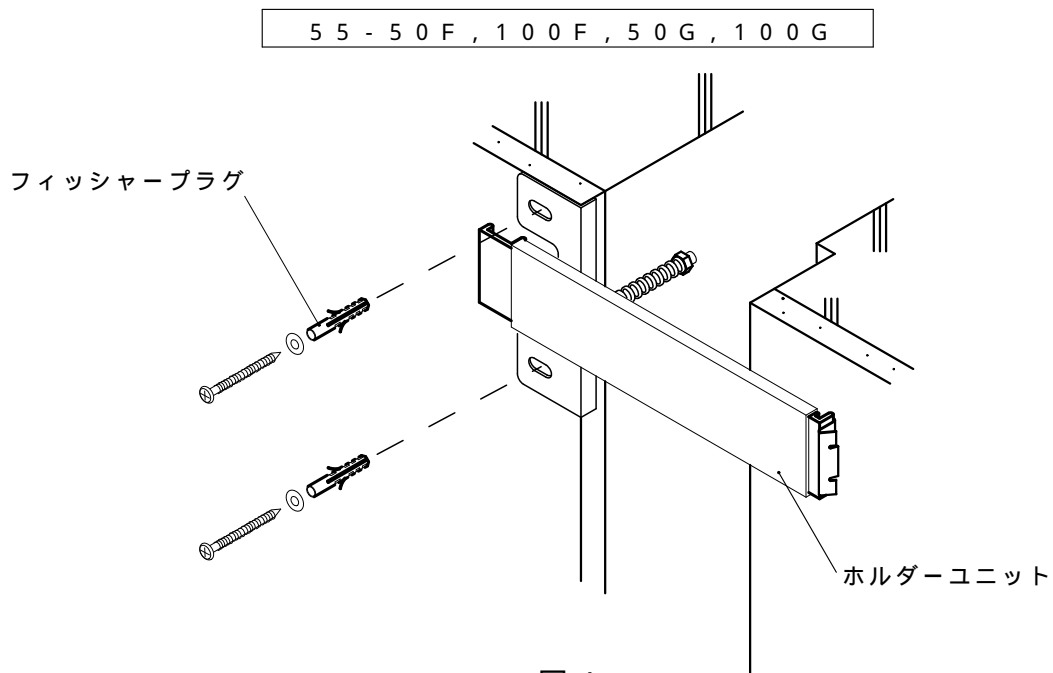


図4

55 - 150 G

フィッシャープラグ

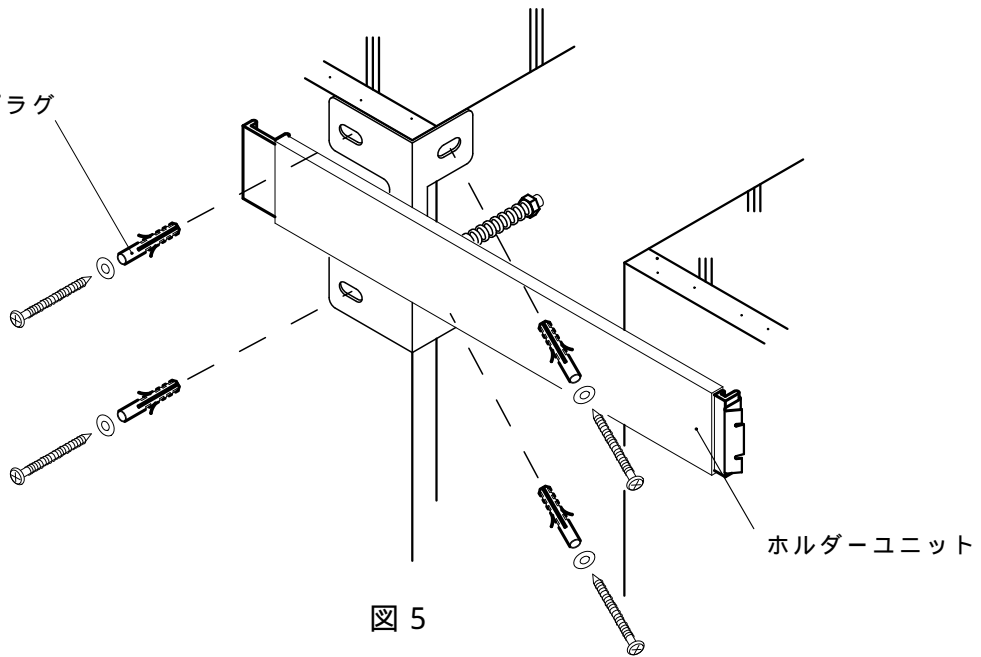


図 5

55 - 200 G , 300 G

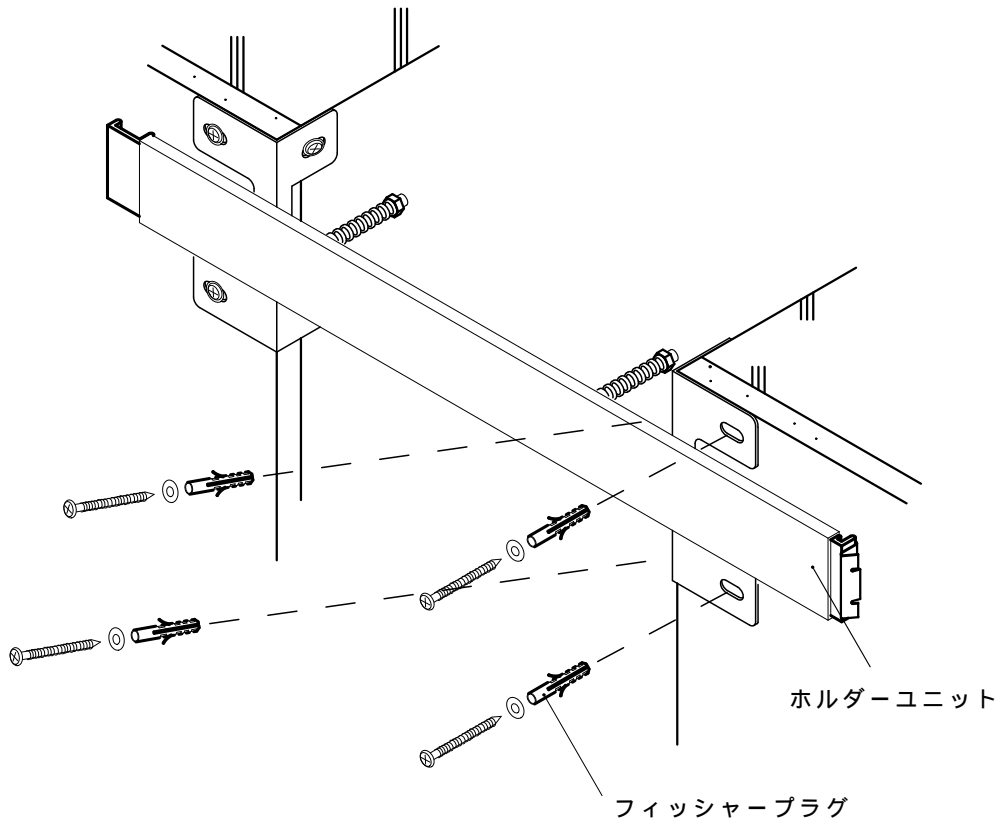
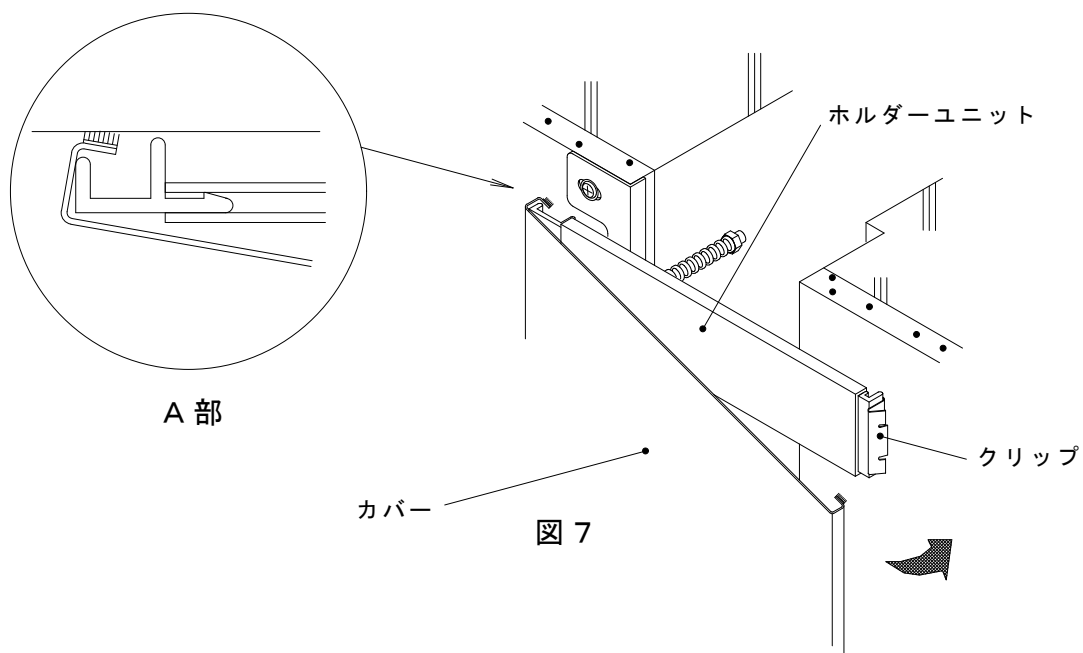


図 6

55 - 3

#### 4. カバーの取付

ホルダーユニットにカバーをかぶせ、図7のA部にカバーの片側を掛けます。次にホルダーユニットのクリップに押し付けるようにしてカバーをはめ合います。



※カバーとホルダーユニットのクリップがかみあいにくい場合は、No. 44-4と同じ手順で取り付けます。

注) カバーのジョイント部は、図8ようにホルダーに半分づつカバーが掛かるようにして下さい。

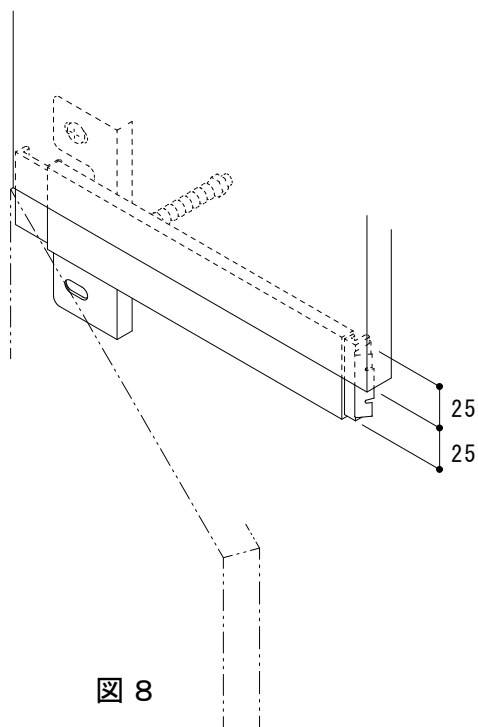
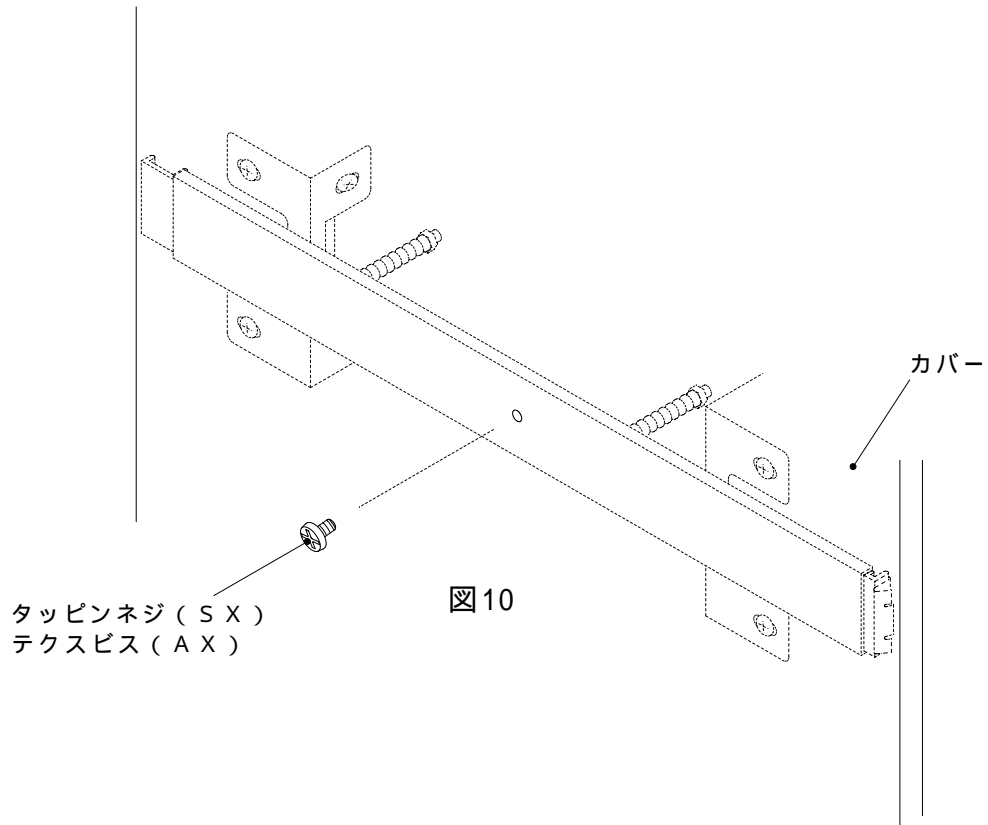


図 8

5. カバーのネジ止め

SX55-200G、及びSX(AX)55-300G(クリアランス200,300)の場合

図10のようにカバーの取付穴位置に合わせてホルダーユニットに3.6の下穴をあけ、カバーにタッピンネジで固定します。



取付工具の仕様方法、エンドカバー取付については、44タイプ参照。